



3期12年

日本共産党

小平市議会議員 党市議団長

ほそや 正

4期目に挑戦！

ごあいさつ

わたしは、ロシアによるウクライナ侵略を目の当たりにして、戦争はしない、武力は持たないと決めた憲法9条の重要性を痛感しました。いま重要なのは、日本が平和の外交を進めることです。

軍事の拡大を許さず、市民・国民負担の増加を止めるため、わたしは平和を願い、戦争反対の声をあげていきます。

政府による社会保障の改悪や市民負担増の押し付けから市民を守る立場から奮闘していきます。若者・子育て世代から高齢の方まで誰もが安心して暮らせる社会の実現を目指します。

もつともつと

住みよいまち 小平に全力！！

自分を育ててくれた

小平が大好き

- 1978年10月生まれ、東京都小平市出身、44歳。
- 仲町保育園、小平6小、小平2中、小金井工業高校（電気科）卒業。●白十字病院、東京土建勤務。
- 2011年 小平市議会議員当選。現在3期目・党市議団長。

活動地域

中島町、小川町1丁目（立川通り・青梅街道北側）、栄町、小川西町、小川東町、小川町2丁目、仲町、学園東町（学園東通りの北側）



3期12年 いつも市民のみなさんと一緒に ほそや 正 は、 全力でがんばり続けてきました

若さ

明るさ

魅力が

いっぱい

優しさ

行動力

これからも全力で、がんばります

待ちに待った学校体育館への エアコン設置が実現！

今後、実施計画や設置工事が進みます。

「国保税」2年連続ストップ！

国民健康保険税の値上げにつながる「小平市国保財政健全化計画」に共産党は反対を貫き、国保税の値上げを2年続けてストップさせました。

「気候変動」対策として「小平市ゼロカーボンシティ宣言」

2022年2月8日に「宣言」を行い、省・創・畜エネルギー機器等設備モニター助成と地域の脱炭素化に向けた調査を行います。

学校での地場産割合30%実現！

議員・農業委員として積極的に議会で提案し、2020年から3年続けて地場産農産物の小・中学校給食での使用割合が30%に達しました。私は予算要望を市長に行き、粘り強く提案してきました。

“市民の願い、求め、市長と懇談



「コロナ緊急要望」を 14回、市長に要望



2022年8月、国に対して党市議団 は、補聴器補助を求めました



地域のみなさんに歓迎された ほそや市議「トークカフェ」を連続開催

私は、地域課題や要望をもとにメインテーマを決めて、「トークカフェ」という開かれた場で市民のみなさんと意見交換や学習会を公共施設で行っています。昨年（2022年）は、3回開催し、11月には尾崎あや子都議を迎えて「住みやすい都営住宅」について、市民・都民の声を聞き、大好評でした！



2022年開催の

「カフェトーク」テーマ

- ◇小川駅西口再開発とまちづくり（5月）
- ◇高すぎる国保税の引下げを！（8月）
- ◇住み良い都営住宅へ（11月）